

相談料は？
無料です

相談窓口の設置場所は？

学校法人日本福祉大学
社会福祉総合研修センター
詳しくは裏面をご覧ください☞

相談窓口の設置期間は？

平成27年4月1日(水)～
平成28年3月31日(木)

※土・日・祝日・お盆時期・年末年始など
キャンパスの閉鎖期間を除きます。

福祉用具の開発及び実用化を支援します！

「福祉用具開発相談窓口」

をぜひご利用ください！

相談担当者は？

福祉用具の開発に関して、
経験や見識のある専門家が対応します。



中嶋



野村



酒井



須田

相談方法は？

以下までEメールまたは電話で
事前にお申し込みください。

申込先 学校法人日本福祉大学
社会福祉総合研修センター

メール▶ fukukai@ml.n-fukushi.ac.jp

電話▶ 052-242-3069

詳しくは裏面をご覧ください☞

福祉用具は、個々人の体型や障がいの度合いに応じた対応が求められる多品種・小ロットの製品のため、中小企業の強みが活かされやすい反面、開発・実証に協力してもらえる医療・福祉施設の開拓や、試作した福祉用具の評価方法が課題となっています。

そこで、愛知県からの委託を受け、福祉用具分野新規参入支援事業（※）の一環として、福祉用具の開発や実用化を目指す県内企業等を対象とした「福祉用具開発相談窓口」を引き続き開設し、福祉用具の開発に関し経験や見識のある専門家による開発や実証評価の方法、医療・福祉施設とのマッチングのサポート、販路開拓支援等を行います。

※「福祉用具分野新規参入支援事業」とは…

福祉用具の利用者側と開発者側の連携を図りながら、実証評価を促進するネットワーク体制を構築するとともに、専門家の配置により、現場ニーズに基づく福祉用具開発に向けた研究会の開催や、企業における開発・実用化、販路開拓に関する課題を解決する相談窓口の設置を行う事業として、実施するものです。

相談方法

【手順1】電話又はEメールで事前にお申込みください

○電話の場合

申込時に、相談者情報（相談者の所属・氏名、連絡先、業務内容）をお伺いします。

（受付時間）

平成27年4月1日[Ⓢ]～平成28年3月31日[Ⓢ]
午前10時～午後5時

※土・日・祝日・お盆時期・年末年始などキャンパスの閉鎖期間を除きます。

○Eメールの場合

事前申込の際に、所定様式（福祉用具開発相談窓口相談申込書）に必要事項を記載・添付し、お申込ください。Eメールの件名は「福祉用具開発相談申込み」としてください。

なお、所定様式は、愛知県ホームページ▶<http://www.pref.aichi.jp/0000072615.html> または
研修センターホームページ▶<http://www.netnfu.ne.jp/kensyu/> からダウンロードできます。

※受付が確認でき次第、相談者へ受付確認のメールをお送りいたします。

（申込先）

学校法人日本福祉大学 社会福祉総合研修センター

メールアドレス▶fukukai@ml.n-fukushi.ac.jp

電話▶052-242-3069 ※Eメールの方が流れがスムーズです。

【手順2】日程調整を行います

相談対応者が受付内容の確認後、相談者へ連絡します。

※相談内容の確認をする場合があります。

【手順3】具体的な相談をしてください

相談対応者が相談者と面談し、相談内容に応じて情報提供やマッチングのサポート等を行います。

注1：相談は、開発や実証評価の方法等について助言等を行うものであり、日本福祉大学との共同開発を保証するものではありません。

注2：相談の上で、別の相談機関などを利用することになった場合に必要な相談料などは相談者の負担となります。

注3：本事業で知り得た個人情報等につきましては本事業に限り利用し、秘密は厳守します。利用目的以外に利用する場合は、あらかじめ同意を頂きます。

相談場所

学校法人日本福祉大学
社会福祉総合研修センター

〒460-0012

名古屋市中区千代田 5-22-35

日本福祉大学 名古屋キャンパス北館1階

TEL:052-242-3069 FAX:052-242-3020

(Open 月～金 10時～17時)

地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅、JR中央本線「鶴舞」駅より徒歩3分

